

平成22年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			成熟期	糖度 (%)	酸度 (%)	果汁色 530nm
				始期	満開期	終期				
♀雌株 (GH-4)	2010年	4/26	5/4	6/3	6/5	6/9	10/5	18.0	1.86	0.12
	平年差	+6	+7	+6	+5	+5	+1	(96)	(116)	(52)
	7年平均	4/20	4/27	5/28	5/31	6/4	10/4	18.8	1.61	0.23
♂雄株 (GH-8)	2010年	4/23	5/3	6/2	6/4	6/10	-	-	-	-
	平年差	+3	+5	+6	+5	+4	-	-	-	-
	7年平均	4/20	4/28	5/27	5/30	6/6				

調査場所 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹 16年生 3樹

平年差 過去7年の平均値との差

7年平均 過去7年の平均値

注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が見え始めたとき
- 開花始期 : 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期 : 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 硬度 : 果粒40gを40%エタノールで3日間抽出濾過し5倍希釈したものの吸光度(530nm)

